

<様式1> 管理運営状況評価書

【対象年度:令和3年度】

(②福祉施設)

は選択入力項目

は自動計算のため入力不要

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		掛川市大須賀児童館		担当課名	こども政策課	記入者職氏名	主事補 鈴木 登晃
区分		内容・説明					
施設及び指定管理者の状況	(1) 設置条例名	掛川市児童館条例					
	(2) 施設設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする。					
	(3) 施設が有する設備、機能の概要	集会室(27.04㎡)、遊戯室(71.86㎡)、図書室(26.00㎡)、事務室、便所					
	(4) 施設建設年度	昭和62年度					
	(5) 耐震性能の有無	有					
	(6) 将来予想される改修経費(想定年度と費用見込み)	修繕工事(随時)					
	(7) 指定管理者名	中部ビル保善 株式会社					
	(8) 指定期間	令和3年 4月1日 から 令和8年 3月31日 まで					
	(9) 債務負担行為設定の有無	☒ 設定あり ☐ 設定なし		※設定ありの場合、(期間 令和 3 年度～令和 7 年度)(限度額 109,800千円)			※大東児童館との2館で一括管理
	(10)施設の管理運営形態	①指定管理料のみによる運営					
	(11)自主事業の有無	☒ 実施あり ☐ 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。			
(12)その他事業の有無	☒ 実施あり ☐ 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。				
(13)事業報告書提出の有無	☒ 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務)		☐ 提出なし				
(14)利用者満足度調査等実施の有無	☒ 実施あり ☐ 実施なし		※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成 年度)				

区分			R01実績	R02実績	R03実績	R04当初	備考
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	10,000	10,000	10,000	10,000	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		(実績値)	13,210	5,055	6,417		
	内訳 (施設・設備ごと)	児童館	13,210	5,055	6,417		
	(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
	(施設・設備ごと)	(定員 人)	A平日昼間				
			B平日夜間				
			C土日祝昼間				
			D土日祝夜間				
		(定員 人)	A平日昼間				
			B平日夜間				
			C土日祝昼間				
			D土日祝夜間				
		(定員 人)	A平日昼間				
			B平日夜間				
			C土日祝昼間				
			D土日祝夜間				

2 利用状況	(施設・設備ごと)	(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
区分			R01実績	R02実績	R03実績	R04当初	備考	
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名		掛川市 社会福祉協議会	掛川市 社会福祉協議会			※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入	
	(2)利用者一人当たりの運営経費		502	1,309	1,233			
	(3)運営日数		267	240	273	291		
	(4)運営人員	①正規職員	0.0	0.0	0.0	0.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。	
		②臨時職員	2.0	2.0	2.0	2.0		

II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		R01決算額	R02決算額	R03決算額	R04当初予算額	備考
	①人件費	5,584,148	5,610,981	7,377,529	7,614,200	
	②印刷費	0	0	0	0	
	③通信費	63,517	61,664	56,230	77,000	

(1)運営コスト(A)	④事務用品、旅費、図書費など	685,926	671,171	32,917	66,000	
	⑤借上料	209,369	173,004	197,472	199,100	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	74,728	88,865	111,798	110,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	17,317	13,760	138,918	332,200	
	計	6,635,005	6,619,445	7,914,864	8,398,500	
	対前年度増減率		△ 0.2	19.6	6.1	
区分		R01決算額	R02決算額	R03決算額	R04当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	52,159	46,752	0	0	
	コピー機チャージ料	52,159	46,752	0	0	
	②修繕費	54,920	112,603	93,104	110,000	
	③光熱水費	574,563	502,116	544,614	550,000	
	④燃料費	24,263	14,955	6,550	22,000	
	⑤清掃費	173,121	167,434	157,511	100,000	
	⑥保守点検費	209,599	213,404	263,638	120,000	
	⑦その他(施設消耗品)	85,080	0	522,144	220,000	
	計	1,173,705	1,057,264	1,587,561	1,122,000	
	対前年度増減率		△ 9.9	50.2	△ 29.3	
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)		7,808,710	7,676,709	9,502,425	9,520,500	
(4)合計のうち運営コストの割合		85.0	86.2	83.3	88.2	
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する		0	0	0		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合						

Ⅲ 収支差額の状況 注)【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	R01決算額	R02決算額	R03決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	11,736,000	11,717,000	9,511,700	
収支差額 a)－b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	R01決算額	R02決算額	R03決算額	備考
a) 施設利用料金収入				※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a－トータルコスト)				
c) bに対する市の支出額(指定管理料)				

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

区分	R01決算額	R02決算額	R03決算額	備考
a) 自主事業の収入	91,900	37,200	126,050	
b) 自主事業の支出	59,446	166,871	251,979	
収支差額 a)－b)	32,454	△ 129,671	△ 125,929	
c) その他事業の収入	92,050	6,500	2,451	受取利息、コピー代
d) その他事業の支出	0	4,680	0	
収支差額 c)－d)	92,050	1,820	2,451	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている	2	
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	80%	100%	3	
B サービス内容の満足度	80%	100%	3	
C 従業員対応の満足度	80%	100%	3	
D 施設安全対策の満足度	80%	100%	3	
E 美観・清潔感の満足度	80%	98%	3	
F 施設の利用者数	12,000	6,417	0	【達成できていない点・主な課題】 - 新型コロナウイルス感染拡大により、9月の約1か月間閉館したり、イベント講座などを中止、延期したり事業縮小を図ったため、要求水準を大幅に下回る結果となっている。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・コロナウイルス感染拡大の収束に合わせ、時間や人数制限も緩和していき、利用者の再確保を図る。

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3) 収支の改善状況 ※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点としてください。

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。	3	
2	前年度と同等の収支状況になっている。		
1	前年度より収支状況が縮小している。		
0	収支差額が赤字となっている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	【達成できていない点・主な課題】 【いつまでに、どのように対応するか】 ・職員の中で、常に安全対策について考え、話し合い、危険な箇所や遊具の点検を心掛けている。
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	2	【達成できていない点・主な課題】 【いつまでに、どのように対応するか】 ・地域の団体、関係施設と連携を取りながら、地域に根差した児童館活動を実施している。地域と行政を繋ぐ役割も果たしていくように努力している。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計

26

／33

V その他自由意見

--